



特定非営利活動法人 加治川ネット21

新潟県新発田市小戸886-1 TEL:0254-31-4111 FAX:0254-31-4088

URL <http://www.inet-shibata.or.jp/~kjin21> E-mail: [kjin21@ml.shibata.ne.jp](mailto:kjin21@ml.shibata.ne.jp)

会費振込: 郵便局振替口座00500-5-35812 新潟県労働金庫(普通)2841346

## イオンイエローレシートキャンペーン

### 買い物客へレシート投函の呼びかけ

毎月 11日はイオンで「イエローレシートキャンペーン」が開催されます。この日にイオンのお店で買い物をすると黄色のレシートが出ます。キャンペーンは、このレシートを店内に設置された団体名の書かれた投函箱に入れると、レシート総額の1%相当額がその団体に還元されるというものです。

当会もこの助成団体に登録しており、イオン新発田ショッピングセンターに当会の箱が設置されています。5月11日の金曜日には、篠田理事長と相馬事務局長が、イオン1階の食品売り場前で、買い物客にキャンペーンの目的や当会の活動などをPRし協力を呼びかけました。

当日は雨模様でしたが、この日がイオンのセールス期間の初日ということもあってか、食品レジにはおおぜいの客が並びました。キャンペーンについては知らない人も多く、「レシートをどうすればいいんですか」「このレシートでいいんですか」な

どの質問もいただきましたが、沢山のレシートが加治川ネットに集まり、直接PRすることの効果を実感しました。会員の皆さんも11日にイオンで買い物をした際には、レシートを加治川ネットの箱へ。黄色のレシートは毎月11日しか出ませんが、投函箱は毎日設置されています。後日でも投函できますのでぜひご協力をお願いします。



## イバラトミヨ生息地で

### ふるさと生き物観察会

6月2日土曜日、「初夏のふるさと生き物観察会」を開催しました。場所は久保集落の清水川(生き物保全水路)です。晴天に恵まれたこともあり、多くの子供たちが参加し、例年にない盛りぶりでした。

はじめに新潟県新発田地域振興局の方から生き物が生息しやすい環境づくりへの取り組みについて説明していただき、その後、みんなで生き物採集を行いました。清水川の変化によるイバラトミヨの減少が心配されていましたが、お腹の大きなメスや小さな赤ちゃんもたくさんいてホッとしました。

たくさんの生きものを捕まえて子どもたちも大喜び。加治川ネット21では、子どもたちが安全に生き物たちとふれあえるこのような環境を、地域のみなさんと一緒にこれからも守り続けていきたいと思ひます。



## 市内3か所で実施

### 水環境全国一斉調査に参加

6月3日(日)、快晴の中、第9回「身近な水環境の全国一斉調査」を、会員6名の参加で取り組みました。調査箇所は、例年と同じく(1)新発田川の清水園前、(2)久保地区清水川、(3)加治川の岡田天然プールの3箇所です。

(1)地点の調査では、平成21年頃から新発田川の水量が水深20cmくらい増えたことで、ひと昔のように悪臭が漂うことがなく、CODと透視度も改善されていました。魚も目視で確認することができました。

(2)の清水川は湧水を源とした川で、イバラトミヨが繁殖している自然水路です。近年施工された市道バイパスの盛土の関係かどうかは不明ですが、湧水量が確認できませんでした。前日の生き物調査時にはイバラトミヨの成魚や稚魚が確認され、CODや透視度も問題はありませんでしたが、この日の調査では、湧き上がっている箇所や流れがなく、溜り水のようにしか見えません。目視で確認できないほどの少量の湧水量なのかもしれません。

(3)加治川の天然プールは、人々に親しまれる憩いの場所です。当日は、バーベキューを楽しんでいる家族も見受けられました。CODは2、透視度は1m以上ときれいな河川環境でした。水環境調査は、今後も毎年、継続していきます。



## 小学校の総合学習支援

### 今年度も始めました

当会の主活動の一つに小学校の総合学習支援があります。今年度の皮切りは、荒橋小学校です。5月1日、豊浦・久保地区のイバラトミヨが生息する用水路での授業です。当日は7名の児童が水棲生物の捕獲や、現地の圃場整備について勉強しました。



イバラトミヨについては生息が危ぶまれていましたが、わずかな長さの水路で短時間にもかかわらず5匹取れました。

圃場整備については、農業用水路の整備の仕方や、ファームポンド(生物退避場所)の出来たあらしなど、生物に配慮した圃場整備の方法を、県の農村整備課の職員の方から説明していただきました。

生き物のことを考えての圃場整備ですが、生物が生き続ける環境として厳しいことには変わりはありません、これからも何とかしぶとく生きながらえてほしいものです。

小学校での総合学習は、「環境」に限られているわけではないため、環境学習を選択する学校は減ってきています。そんな中で、5月には荒橋小学校のほか、五十公野小、米倉小からも講師の派遣依頼がありました。いよいよ今年度の当会総合学習支援活動の始まりです。

#### 新たに当会へのエコポイント寄付

家電、住宅エコポイントについては、これまで多額の寄付が当会に寄せられています。5月に新たに家電(84,164円)、住宅エコポイント(56,602円)の寄付がありました。これにより、22年度からの当会へのエコポイント総額は1,373,423円となりました。寄付をお寄せくださった皆様に御礼申し上げます。

## 竹俣活性化プロジェクト

### 田植え体験交流に協力

5月27日の日曜日に、竹俣活性プロジェクト主催及び上三光農家組合・加治川ネット共催の田植え体験交流イベントが開催されました。

このイベントは、「上三光」という環境の良いところで稲がどのようにして作られているのかを体験してもらい、食づくりを通して村部との交流を深めてもらいたいということで企画されたものです。

当日は、五月晴れの快晴の下、親子参加を中心にネット会員や市民など、30名ほどの参加者が上三光の田んぼに集まり、稲の手植え体験をしました。

抜かる泥田に足を入れ、バランスをとりながら一か所ずつ枠目に植えていきます。思わず尻もちについて泥だらけになってもなんのその、そのまま作業続行です。

足の指に絡む泥の感触を楽しんだり、腰をかかめる農作業の苦労を体験したりして、全体面積3000㎡の20%程度でしょうか、枠取りした部分の田植え作業を行いました。

残ったところは機械植え。子供たちを田植え機に乗せてあっという間に植えていきます。機械植えの威力を感じ、かつての村中総出で行っていた田植えの頃の景色と思い比べてしまいます。

昼食は上三光の集落の方々の提供でア、スパラやタケノコ、鹿肉シチューにワラビや各種漬物

など、豪華に並んだおかずの数々と、地場産のコメを使った釜炊きご飯をたくさん頂きました。

今後、草取り作業と案山子づくり(次ページ参照)、そして稲刈り体験作業も予定しています。ホームページなどでお知らせしますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。



### 加治川関係3団体で 加治川桜堤を考える意見交換

加治川に関する活動を行っている「加治川を愛する会」と「加治川里づくりの会」、そして加治川ネット21の3団体の代表が集まり、6月5日火曜日に、加治川の桜堤に関する課題と今後の取り組みについての意見交換会を行いました。

当会でも、加治川の桜堤については、「桜の生育実態調査」や「さくらシンポジウム」を行うなど関わっていましたが、最近では毎年春に実施される「クリーン&ウォーク」への参加くらいに留まっています。

会議では、それぞれの団体が桜堤に対する取り組みやその中での問題点を出し合い、今後の取り組みについて意見交換を行いました。そして、今後の桜堤の管理面等では、各団体の統一した要望を県や市に対して合同で行うべきであるとの意見で一致し、まず初めに各団体でそれぞれの要望を取りまとめることとなりました。

行政庁への要望は、9月頃までに行わないと次年度に対する予算措置が間に合わないであろうとのことから、7月下旬にそれぞれの要望の摺り合わせを行い、8月中旬にもう一度集まり、意見交換会を開くことになりました。

会員の皆さんも、桜堤等に対する思いや要望がありましたら、事務局へ連絡をお願いいたします。





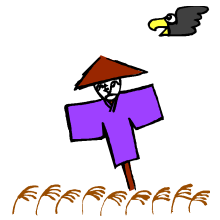
## 竹俣活性プロジェクト「農業交流体験」part2

### 「案山子づくりと草取り体験」のご案内

竹俣活性プロジェクトについては、前のページで田植えイベントを紹介しました。

今回は第2弾、案山子づくりと草取り体験の参加者募集です。

まだ水が冷たく、ヌルツとした田んぼで小さな苗を植えてから1か月を過ぎました。たった3本だった小さな苗が「分けつ」でグングン大きくなってきました。稲が大きくなるにつれて、田んぼや畔の草も伸びてきますので、大切な稲を育てるために、草取りや草刈りをしてあげる体験です。さらに、実りの秋に向けて、田んぼの番人である「案山子」を作ります。生きる力を体験できるイベントですので、どうぞご参加ください。



#### 案山子づくりと草取り

7月22日(日) 午前10時～。田植えをやった田んぼにお集まり下さい。(雨天でも開催)

参加費は無料です。お弁当を持参してください。お昼には、三光汁のサービスがあります。好きな案山子を作るために用意できるものがあつたら持ってきてください。

参加の申し込み、問い合わせは竹俣活性プロジェクト 小柳 繁(090-5434-3185)へ。

※案山子づくりコンテスト開催・・・秋に収穫する天日干しのお米をプレゼント

#### 加治川ネット21の活動報告

2012年1月1日～6月30日

#### 【6月】

6月 2日 ふるさと生き物観察会(主催事業)

6月 3日 全国一斉水調査(協力事業)

6月30日 米倉有機の里ホテル観察会(講師派遣)

#### 【1月】

1月18日 総合学習の運営についての学習会(村上市。講師派遣)

1月21日 新発田野鳥の会後援会(講師派遣)

#### 【2月】

2月11日 2012年度通常総会

#### 【3月】

3月24日 手前味噌づくり(主催事業)

3月31日 水と緑の活動展(長岡市。出展)

#### 【4月】

4月11日 イエローシートキャンペーン支援金贈呈式

4月21日 花見ウオーク(協力事業)

4月29日 五泉トゲソ観察会トゲソシンポジウム(パネリスト派遣)

#### 【5月】

5月1日 荒橋小学校総合学習(講師派遣)

5月11日 イエローシートキャンペーンPR活動

5月27日 田植え体験交流(協力事業)

5月28日 五十公野小学校総合学習(講師派遣)

5月29日 五十公野小学校総合学習(講師派遣)

5月30日 米倉小学校総合学習(講師派遣)

理事会: 1月21日、3月8日

定例会: 1月 5日、2月9日、3月1日、4月5日、5月10日、6月7日

広報 関係: 1月31日 総会・広報発送作業、2月11日

広報編集、3月28日 広報校正 4月5日 広報発送作業

会議等: 1月30日 総会資料・会報発送作業 2月14日

事務所移転打ち合わせ、2月23日 加治川用水地区事業

委員会、2月26日 事務所移転打ち合わせ、2月26日・3

月14日 大庄屋江用水路ワークショップ、3月16日 農地

水・環境保全工場対策新発田市地域協議会臨時総会 3月

22日 新潟県水環境保全基本方針改定検討委員会

その他 : 1月11日 新発田市新春を祝う会、1月29日

地域教育カフォーラム「あめつちの日」in新潟、2月8日まち

づくり研修会「協働アクションセミナーin新発田」、4月12日

新発田市ボランティア連絡協議会役員会、4月21日 加

治川を愛する会総会、敬和学園大学Slow シネマカフェin

まちカフェ、4月26日 新発田市ボランティア連絡協議会総

会、5月26日 新発田女性会議総会記念講演会